ハッピーカモン

トコナメ

2025（令和7）年度
宿泊税の活用について

常滑市観光コンベンション推進課

Ⅰ 常滑市宿泊税のあらまし

■税の目的

市は、旅行やビジネスを目的とした**来訪者の受入環境の整備**、**観光資源の磨き上げ**及び**情報発信の充実**により、さらなる来訪者の増加を図ることで新たなサービスを提供し、**まちの魅力を向上させ続ける好循環を形成**する費用に充てるため、地方税法(昭和25年法律第226号。以下「法」という。)第５条第７項の規定に基づき、宿泊税を課する。

常滑市宿泊税条例第１条から抜粋

■制度

条例施行日　**2025(令和7)年１月６日**

納税義務者

市内に所在する次の宿泊施設に宿泊する者

・旅館業の許可を受けて営業を行う旅館・ホテル、簡易宿所

・住宅宿泊事業の届出をして事業を営む住宅(民泊)

税率

宿泊者１人１泊につき**200円**(免税点はなし)

徴収方法

宿泊施設が宿泊者から税を徴収し、市に納入（特別徴収）

申告納入期限

宿泊施設は各月の初日から最終日までの宿泊にかかる宿泊税について、翌月末までに市に申告書を提出し、あわせてその税額を納入

2 常滑市宿泊税の活用について

■宿泊税の使途の考え方

次の三原則を掲げ、取組を展開します。また充当する事業は、**新規事業、既存事業の拡充**に充当します。

1. 来訪者(宿泊者)の満足度向上…受入環境整備・磨き上げによる**観光消費の拡大**
2. 来訪者(宿泊者)の増加促進…大規模プロモーションによる**誘客の促進**
3. 観光の好循環創出と加速…社会状況や観光ニーズの変化への**緊急的・機動的対応**

宿泊税を導入する目的（条文）

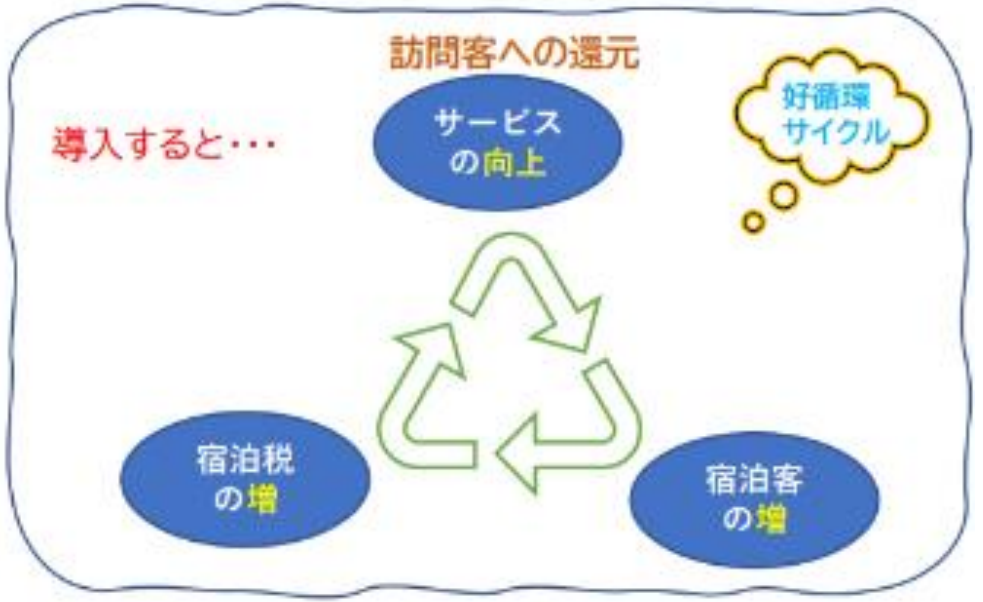
旅行やビジネスを目的とした来訪者(宿泊者)の受入環境の整備や観光資源の磨き上げ、情報発信の充実により、さらなる来訪者(宿泊者)の増加を図ることで新たなサービスを提供し、まちの魅力を向上し続ける好循環を形成

宿泊税活用の目的

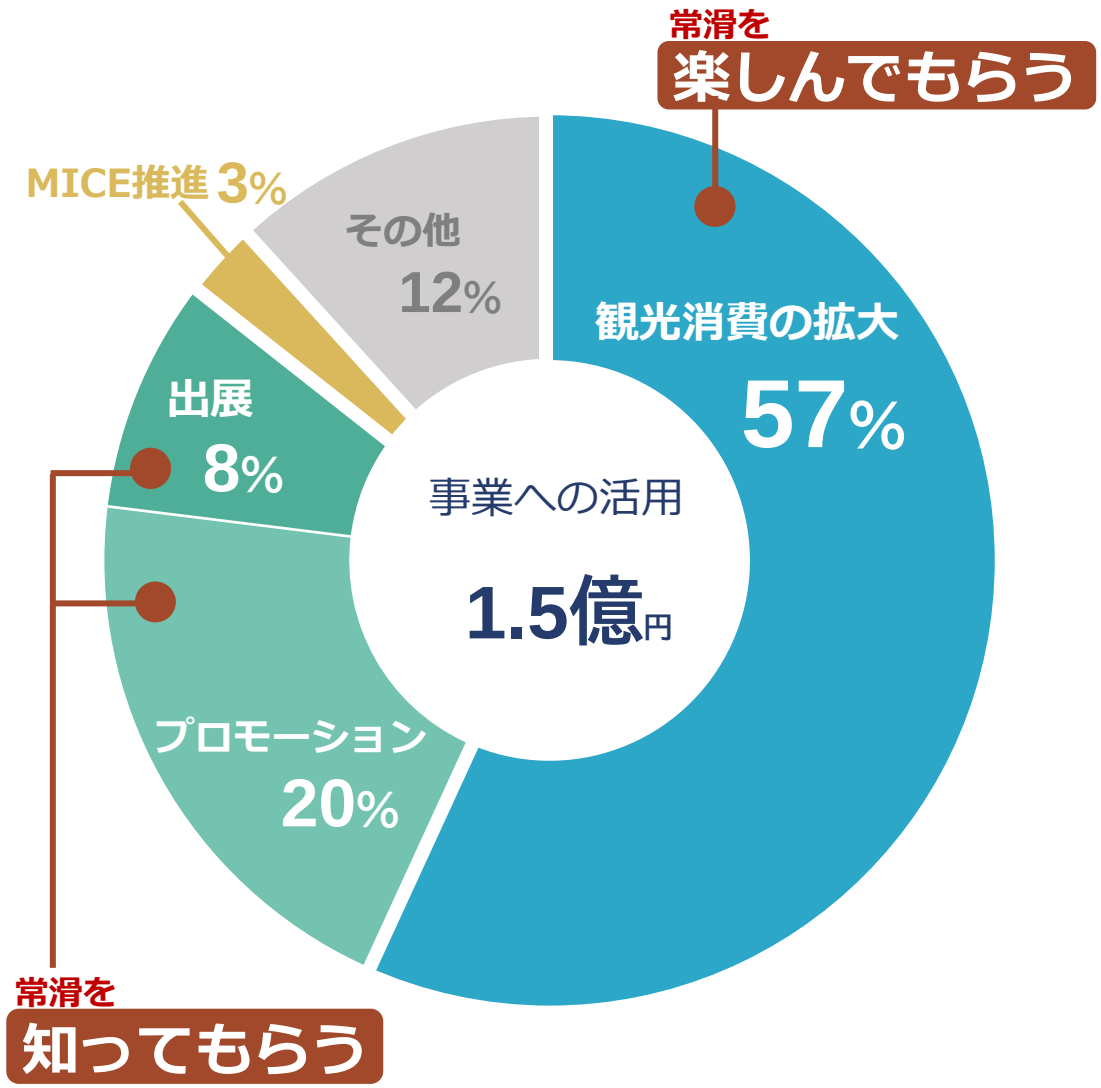
受入環境の整備等による来訪者(宿泊者)の**満足度向上**やＭＩＣＥ誘致促進を含めた来訪者(宿泊者)の**増加促進**による**観光地とこなめの魅力向上**及び**市内経済の活性化**

宿泊税使途の三原則

①**来訪者(宿泊者)の満足度向上**
②**来訪者(宿泊者)の増加促進**
③**観光の好循環創出と加速**



3 2025（令和7）年度の実績について



■決算

項目	金額(円)
税収	**220,958,400**
事業への活用	151,725,162
差し引き(宿泊税基金へ積立て)	69,233,238

■事業への活用

宿泊税活用事業	充当額(円)
観光消費の拡大に係る事業	86,239,490
プロモーションに係る事業	30,572,493
出展に係る事業	12,563,985
MICE推進に係る事業	4,140,830
その他事業	18,208,364
合計	**151,725,162**

観光消費の拡大①

空港島～市街地間シャトルバス運行事業【事業費80,279千円】

- 空港島と市街地の観光地などを結ぶ無料シャトルバスを毎日運行
- 宿泊者やイベントの来訪者など、**市街地の観光地や飲食店を回遊**してもらう
- 観光客の満足度と地域への経済波及効果を向上させることで、**観光による地域活性化の好循環の形成**を目指す

トコナメシャトル TOKONAME SHUTTLE

○令和7年度 トコナメシャトル利用実績 （人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
5,456	7,377	7,645	9,093	10,377	10,478	9,706

11月	12月	1月	2月	3月	合計
10,118	10,262	9,244	9,350	11,394	110,500



観光消費の拡大②

飲み歩き食べ歩きMAP・クーポン制作【事業費3,430千円】



- 「ナイトタイムエコノミー」促進を目的に、**飲食店で特典が受けられるクーポンが付いた飲食店ＭＡＰ**を市内宿泊者やAichi Sky Expo来場者をターゲットに配布
- 対象の飲食店27店舗でワンドリンクやデザートなどをプレゼント

観光消費の拡大③

グルメライターによるグルメ記事&MOOK本制作【事業費1,254千円】



- 常滑市出身のグルメライター大竹敏之氏に市のグルメの魅力を発信する記事を依頼
- 記事をHPに掲載するとともに、MOOK本を制作し、**愛知県国際展示場の来訪者に向けて配布**

MICE推進首都圏・関西圏プロモーション【事業費8,250千円】



▲J・ADビジョンCentral 東京駅八重洲北

- 動画・SNS 広告や首都圏・関西圏の**大規模ターミナル駅のデジタルサイネージ**を活用し、「旅マエ」段階で知ってもらう

- 首都圏の旅行者に向けて広く周知するため、**東京駅隣接の外国人観光案内所(TIC TOKYO)**にポスターの掲示とパンフレットを設置

観光情報発信事業・SNS広告出稿【事業費8,246千円】



▲とこなめ観光ナビ

- とこなめ観光協会の公式HP・SNSアカウントを活用し広く情報発信
- 常滑市の**認知度やブランドイメージの向上**につなげ、誘客促進を図る

- 愛知県国際展示場に**来る可能性が高い人をターゲット**にSNS広告を出稿
- 「**愛知県国際展示場の後背地とこなめ**」の認知度やブランドイメージの向上、市内周遊を促進

ご当地じゃらん繁体字・ハングル版制作【事業費6,291千円】

- 中部国際空港を利用する繁体字圏の旅行者に向けた「常滑じゃらん」繁体字版やハングル版を制作
- 市内の**観光周遊**を促進



▲ご当地じゃらん

▼英語版





▲簡体版

▼繁体版





▲ハングル版

出展①

ツーリズムEXPOジャパン出展【事業費7,467千円】

９月25日～28日に開催されたツーリズムEXPOジャパンに出展し、常滑市の魅力をPR

- 常滑焼の急須で淹れる「呈茶体験」、常滑市の地酒・ワインの飲み比べ、炙りたての鬼崎のりの試食を提供
- ～旅のプロが選ぶ ブースグランプリ～ **特別賞を受賞**





▼特別賞受賞式の様子



出展②

台湾旅行博出展【事業費4,536千円】



▲常滑市ブースの様子

- 台湾旅行社、一般来場者が多く集まるイベント「台北國際旅展(ITF)2025」に市単独でブース出展
- 「旅マエ情報」を発信し、市の観光資源の認知度向上や来訪者増加につなげる

※台北國際旅展（ITF）

2025年は36万人以上が来場した台湾最大の旅行博

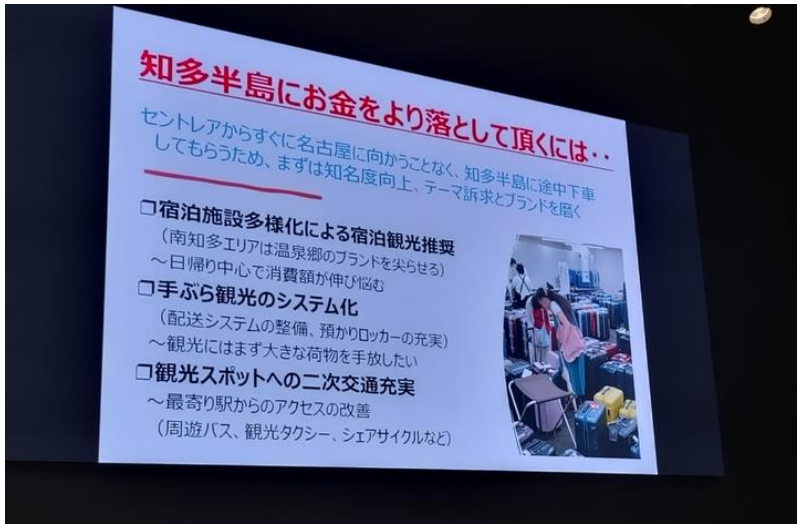
MICE推進①

ツーリズムEXPO2025機運醸成セミナー開催【事業費543千円】

- 愛知県国際展示場で開催される世界最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸」に向けて、知多地域の観光推進の機運醸成を目的に『Go Global, Chita! 今こそ、世界へ。』と題したセミナーを開催



▲パネルディスカッションの様子



常滑市観光素材集増版【事業費462千円】



- 常滑市のツアー造成を働きかけるため、**旅行会社との商談向け**に観光素材をあつめた冊子を2024年度に制作
- 2025年度は内容を更新・増刷

その他

- 農泊ツアー３本（いちじく、フィンガーライム、さつまいも）を造成
- ポケふた設置工事、アイドルマスター関連
- 諸事務費　など



▼フィンガーライムツアー





▲いちじくツアー



▲「ポケふた」